

「2016年度 医療評価調査」評価一覧（訪問看護利用者）

尼崎医療生活協同組合
訪問看護ステーションすずらん

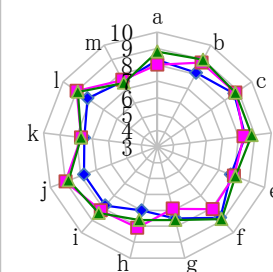
◆評価

(無回答を除く)

(単位:%)

	合計 (件数)	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらと もいえな い	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	評点	前回	全国平 均	前回との 差	全国平 均との差
		10	5	0	△ 5	△ 10					
a	59	79.7	8.5	10.2	1.7	0.0	8.3	8.0	8.8	0.3	△ 0.5
b	58	77.6	13.8	3.4	3.4	1.7	8.1	8.8	9.0	△ 0.7	△ 0.9
c	58	81.0	15.5	0.0	3.4	0.0	8.7	8.8	8.8	△ 0.1	△ 0.1
d	58	77.6	17.2	1.7	1.7	1.7	8.4	8.3	8.8	0.1	△ 0.4
e	58	70.7	20.7	5.2	1.7	1.7	7.8	8.0	8.1	△ 0.2	△ 0.3
f	58	84.5	10.3	1.7	3.4	0.0	8.8	8.1	8.9	0.7	△ 0.1
g	55	67.3	21.8	7.3	1.8	1.8	7.5	6.9	7.6	0.6	△ 0.1
h	59	62.7	20.3	13.6	1.7	1.7	7.0	8.1	7.6	△ 1.1	△ 0.6
i	59	66.1	27.1	3.4	3.4	0.0	7.8	8.2	8.4	△ 0.4	△ 0.6
j	59	79.7	6.8	6.8	3.4	3.4	7.8	9.0	8.8	△ 1.2	△ 1.0
k	59	69.5	18.6	6.8	1.7	3.4	7.5	7.7	7.7	△ 0.2	△ 0.2
l	58	75.9	15.5	5.2	3.4	0.0	8.2	9.0	8.9	△ 0.8	△ 0.7
m	58	67.2	22.4	5.2	3.4	1.7	7.5	7.6	7.4	△ 0.1	0.1

◆評点レーダーチャート



◆ 評点 (blue diamond) ◆ 前回 (pink square) ◆ 全国平均 (green triangle)

【2016】年度 <医療・介護評価>アンケートまとめ

前回2015年度の結果に比べ全体に評点が下がり全項目全国平均に満たない状況です。2015年度の結果を踏まえ取り組んだ看護内容や看護師への聞きやすさ、連絡票の工夫などは評点があがりましたが、言葉使いや時間などの接遇や看護師と主治医の連携、緊急時の対応の希望について評点が下がっており、利用者、利用者家族とのコミュニケーション、情報共有の仕方について工夫が必要と思われます。接遇については毎朝接遇訓練を行っていましたが、実際の場面で評価には結びついていないため、接遇訓練について見直し利用者様に評価していただけるよう声のかけ方、会話、態度等、今一度振り返り、学びを深めていかなければなりません。日々、各職員が利用者様の気持ちを敏感に感じ取れ、声掛けをしていけるようコミュニケーションを大事にしていくよう努めていきます。